

沿革

品川歴史館は、『品川区史』の編纂事業で集められた膨大な郷土資料（歴史資料・文化財）の保存と活用、区民の教養の向上、学術研究の促進、教育普及などを目的として1985（昭和60）年5月19日に開館しました。

開館後も継続している歴史資料の収集により多くの貴重な資料が集められており、展示や講座、刊行物などで公開を続けています。

当館の敷地は、1923（大正12）年の関東大震災の発生後に安田善助（安田財閥創始者安田善次郎の甥）が邸宅を構えた場所です。その後複数の所有者を経て建物や庭園が受け継がれ、当館の建設にあたり古代の集落跡「大井鹿島遺跡」が発見されたことで、時代を超えて歴史と文化を受け継ぐ博物館として現在に至っています。

2022（令和4）年7月からは開館以来初となる施設全体の大規模改修工事のため休館し、2024年4月にリニューアルオープンしました。装いを新たにした品川歴史館をどうぞお楽しみください。

交通のご案内



- 大井町駅（JR 京浜東北線、東急線、りんかい線）
 - ・大森駅方面に徒歩15分
 - ・JR中央西口を出て、1番乗場東急バス池上駅行または蒲田駅行（井03/井09/品94）にて鹿島神社前下車、徒歩1分
- 大森駅（JR 京浜東北線）
 - ・北口改札を出て、池上通りを大井町駅方面に徒歩10分
 - ・池上通り沿い11番乗場東急バス大井町駅行または品川駅行（井03/井09/品94）にて鹿島神社前下車、徒歩1分
- 西大井駅（JR 横須賀線、JR 湘南新宿ライン、相鉄・JR 直通線）
 - ・しなバス大森駅北口行にて品川歴史館北下車、徒歩1分
- 立会川駅（京浜急行線）
 - ・徒歩13分

利用案内

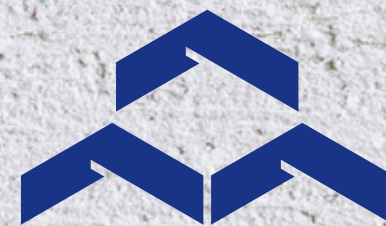
- 開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、臨時休館日
- 観覧料 一般100円／小・中学生50円
 - ※品川区立の小・中学生、70歳以上の方、障害のある方は無料
 - ※20名以上の団体は2割引
 - ※特別展観覧料は別途設定

古紙を配合した紙を使用しています。

詳しくは
ホームページへ

品川区立 品川歴史館

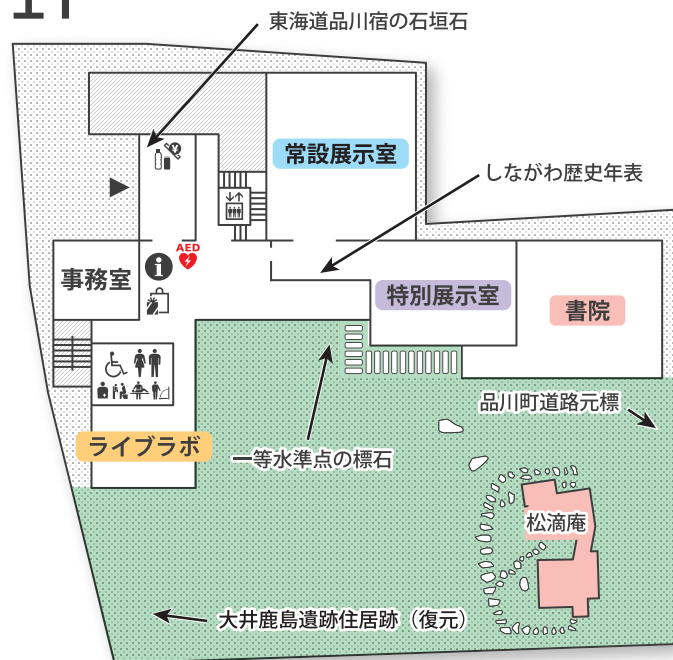
〒140-0014 東京都品川区大井 6-11-1
TEL:03-3777-4060 FAX:03-3778-2615



品川区立
品川歴史館
Shinagawa Historical Museum

館内には、常設展示室をはじめ、特別展示室・ライブラリー・区内5地区の紹介コーナー・昔の道具の展示コーナー・庭園・屋外展示などがあり、館全体で品川の歴史を学ぶことができるようになっています。

1F



庭に出る時のお願い

★芝生を痛めないように、石の上を歩いてください。
★靴の裏についた土をマットで落としてから館内にお戻りください。

屋外展示



正面玄関向かって左手には、幕末に造られた品川御台場の石垣石を展示しています。

ライブラボ



庭園に囲まれた空間で、昔の道具の展示と品川歴史館の映像アーカイブがあります。

常設展示室



資料と模型、映像が融合した展示室です。原始・古代、中世、近世、近現代の4つの時代区分で品川の歴史を紹介しています。

特別展示室



期間限定の特別展や企画展などを開催します。展示替などのため、不定期で休室することがあります。

書院・茶室「松滴庵」

伝統的文化活動に限り、ご利用が可能です(要予約)。

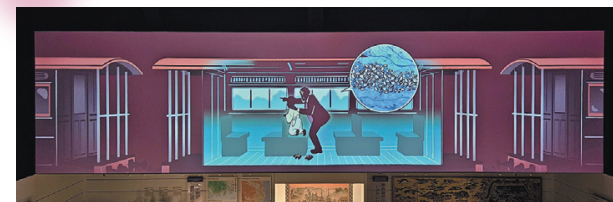
庭園



梅・桜・紅葉などの草木が四季折々の姿を見せる回遊式の日本庭園です。茶室や水琴窟、品川歴史館建設時に見つけた大井鹿島遺跡の住居跡(復元)などがあります。

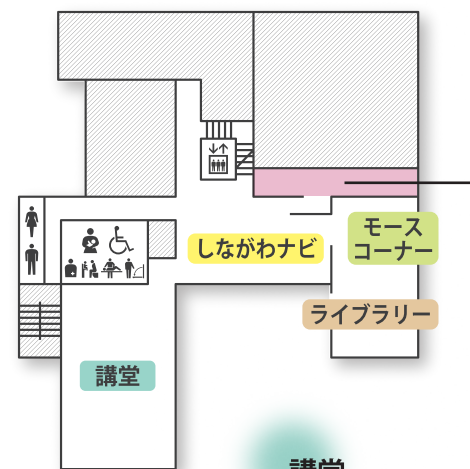


展望デッキ



常設展示室にある大迫力の映像「品川歴史絵巻」をゆっくりご覧いただけます。

2F



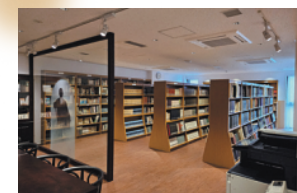
講堂

各種講座や講演会などを行います。

モースコーナー



ライブラリー



大森貝塚を発見、調査したモースの紹介コーナーを併設する図書資料室です。歴史研究などにご利用いただけます。

しながわナビ



品川区を構成する5つの地区(品川・大崎・大井・荏原・八潮)の歴史や観光について紹介しています。